

2021

11 県民のあゆみ

山形県広報誌
令和3年11月号
No.624



- ② 県民の皆さまへ 新型コロナウイルス感染症関連情報
- ④ 特集 「健康長寿日本一」の実現に向けて！
- ⑧ 奏であう人 山形から世界に広がる夢と未来
- ⑬ やまがた伝説 雪

野菜や果物についての専門知識をもとに、栄養を生かし、素材に合った料理法なども提案する野菜ソムリエのお二人。山形が誇る豊かな食を、多方面に発信してくれています。県では、民間企業や大学等と連携しながら、県民の健康づくりを進めています。
(撮影協力：街なかやおや)

感染拡大の防止と地域経済の回復・再生に向けて

新型コロナウイルス感染症への対応をさらに強化するとともに、春先に発生した凍霜害・雹害や令和3年産米に係る概算金下落、そのほか様々な県政課題に対応するため、**総額211億1,200万円**となる9月補正予算を編成しました。その代表的な取組みの一部をご紹介します。

新型コロナウイルス感染症への対応 **58億9,000万円**

(1) 事業者の事業継続への支援

飲食関連事業者への家賃等支援 **7億2,400万円**

新型コロナの影響を大きく受けている飲食関連事業者の事業継続を支援するため、家賃・地代、リース料等の固定費に対して支援金を給付します。

対象:今年の7月から9月までのいずれかの月の売上げが、前年または前々年同期比で50%以上減少している、県内の飲食業、飲食料品卸売業、運転代行業
上限額:法人40万円、個人事業主20万円

デジタル化対応への支援 **3億900万円**

中小企業・小規模事業者や組合などによる、テレワークやデジタル化など、感染拡大の防止や生産性向上に向けた取組みに対して補助金を交付します。

補助率:2/3
上限額:
中小企業・小規模事業者 100万円
組合や複数事業者グループ 200万円



観光立寄施設が行う誘客促進策への支援 **2億8,200万円**

観光客数が減少し、厳しい経営状況が続く土産物店や観光果樹園等の観光立寄施設が行う、非接触型決済システムの導入やバリアフリー環境の整備など、ポストコロナを見据えた誘客促進に係る取組みに対して補助金を交付します。
(補助率2/3、上限額66万円)



(2) 地域経済活性化への対応

やまがた伝統文化応援事業 **5,700万円**

会食の自粛などの影響が大きい料亭文化および舞子文化を将来に引き継いでいくため、料亭のポストコロナに向けた取組みや、やまがた舞子・酒田舞娘の事業継続を支援するとともに、料亭や料理屋で利用できるクーポンを発行します。



(3) 県民生活への支援

生活福祉資金の特例貸付の期間延長 **3億8,600万円**

休業や失業等により収入が減少した方を支援する生活福祉資金の特例貸付の受付期間を延長します。

解雇・雇止めされた方への応援金の給付 **5,100万円**

今年の4月以降、新型コロナに起因して県内の事業所をやむを得ず解雇・雇止めされた県内の労働者に対し、5万円の応援金を給付します。

(4) 感染拡大防止への対応

県立学校への一人1台端末の整備 **7億3,000万円**

探究型学習を一層推進し、協働的な学びの充実を図るとともに臨時休業等においても学びの保障を実現するため、県立の高等学校および特別支援学校高等部の全生徒分の貸出用タブレット端末を整備します。



本県農業を取り巻く喫緊の課題への対応 **4億400万円**

凍霜害・雹害への緊急対策 **3億5,400万円**

被害を受けた農業者の営農意欲の低下防止、農業生産の維持・向上を図るため、市町村・JAグループと連携し発動した「凍霜害・雹害緊急対策パッケージ」を拡充・強化します。

米価下落への緊急対策 **5,000万円**

農業経営の維持・安定に向け、運転資金を無利子で融資します。また、県産米の消費拡大に向け、「山形米ハート(My Heart♥)「新米贈ろう」キャンペーン」を展開するほか、銀座アンテナショップなど首都圏等において、広く県産米をPRしていきます。

諸課題への対応 **148億1,800万円**

幸せな子育て環境の整備 **2億8,500万円**

出産費用の負担軽減を図る出産支援給付金について、今年度に生まれた新生児全員へと対象を拡大し、給付します。また、保育土用の宿舍借上げや民間人材バンクを活用した採用等、民間立保育所等の保育士確保の取組みに対し、市町村と連携して支援します。

県管理道路の通学路安全対策 **7,200万円**

今年6月の千葉県八街市の痛ましい事故を受け、通学時の児童を交通事故から守るため、県管理道路へのガードパイプの設置などの緊急的な安全対策を実施します。

県民の皆さまへ感謝とお願い



新型コロナウイルス感染症という未曾有の危機の中、県民の皆さま、事業者の皆さまには、感染防止対策の徹底にご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

新型コロナ対策の要となるワクチン接種について、本県では、希望する県民の皆さまが一日も早く2回の接種を完了できるよう、市町村や関係団体と連携し取り組んでまいりました。一方、世界の状況をみますと未だ収束は見通せず、感染力が極めて強いデルタ株への置き換わりが相当進んでおり、今後も、予断を許さない状況が続くものと考えております。

県民の皆さまには、引き続き、変異株を厳重に警戒していただき、ワクチン接種を終えた後においても、不織布マスクの着用、こまめな手洗い、「密閉」・「密集」・「密接」の回避、換気の励行など、改めて基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

県としましては、県民の皆さまの命と生活を守るため、医療提供体制の強化等を図るとともに、地域経済の再生に向け、安心して社会経済活動ができる環境づくりをしっかりと進めてまいります。

県民の皆さま、事業者の皆さま、一丸となってこの難局を乗り越えてまいりましょう。

山形県知事 吉村美栄子

感染防止対策を徹底しているお店で安全安心に飲食・宿泊を！

～ 新型コロナ対策認証制度 ～

どんな制度？

利用者が安心して飲食・宿泊できる環境を整えるため、お店の感染防止対策を確認し、認証する制度です。県がお店を訪問し、対策や設備が基準を満たしていることが確認できた場合に、認証店として公表します。

対象のお店は？

- 飲食店
※持ち帰りや配達専門店は除く
- 食事を提供する宿泊施設

認証の基準は？

業種別ガイドラインを参考として定めた最大26項目の認証基準に基づいて、感染防止対策を確認しています。基準を満たしていなかった場合は、店の構造や営業実態に応じて適切な感染防止対策が取られるように助言しています。認証基準の一例をご紹介します。

密の回避 パーティションの設置または座席間隔を1m以上確保	換気の徹底 窓の開放や機械換気など店舗構造に応じた換気対策	手洗い・消毒の徹底 消毒液の設置や非接触型水栓の導入など	不織布マスクの着用 食事中以外のマスク着用 大声での会話の自粛を要請
---	---	--	---

認証店を探すには？

認証店は専用ホームページで公表しています。地図上で探せるほか、所在市町村やお店のジャンルからも検索できます。また、認証店には マークのステッカーが掲示してありますので、利用する際の目印になります。

HPはこちら



このマークが目印

感染防止対策を徹底している認証店であっても、利用されるお客さま自身の対策は欠かせません。また、ワクチンを接種済みであっても、ご自身と周囲の方を守るため、正しいマスクの着用など引き続き感染拡大防止の取組みへのご協力をお願いします。

▶ 問い合わせ © 新型コロナ対策認証課 ☎023-630-2830・新型コロナ対策認証事務局 ☎0570-023-009

特集 「健康長寿日本一」の実現に向けて!



生涯にわたり、元気に、いきいきと過ごすことは、全ての県民の願いです。そのためには、健康寿命※をいかに延ばすかが鍵となります。県では、皆が健康に暮らせる山形を目指し、県民総参加の健康づくりを進めています。

※健康上の問題による日常生活への影響がない期間

本県の現状と課題

本県の平均寿命と健康寿命は年々延びてきていますが、まだ両者の間には10年前後の開きがあります。一方、死亡原因に目を向けると、5割をがん、心筋梗塞等の心疾患、脳梗塞等の脳血管疾患の三大生活習慣病が占めています。特に死因1位のがんは、一生で2人に1人はかかると言われています。また、心疾患と脳血管疾患を合わせた循環器病は、介護が必要となる原因の1位でもあります。「健康長寿日本一」の実現には、いかに生活習慣病を予防し、克服するかが重要となります。

	男	女
平均(H27)	80.52	86.96
健康(H28)	72.61	75.06

出典：簡易生命表
厚生労働省研究班調査

がん(25.3)
心疾患(15.5)
脳血管疾患(9.4)

出典：人口動態統計(令和2年)

一番のがん対策は?

早期のがんは、症状が出にくいものです。体調の異変に気付いた時には、それはもう早期がんとは言えない段階まで進んでいるのです。医学の進歩により、早期がんの多くは、9割近くが治るようになってきています。重要なのは、定期的に検診を

不適切な生活習慣
バランスの悪い食生活、運動不足、過度の飲酒、喫煙、睡眠不足、様々なストレス等

健康状態が悪化
高血圧、脂質異常、高血糖、肥満等

生活習慣病発症!

受け、いち早くがんを見つけ、治療することです。しかし、県内ではがん検診対象者の半数近くが受診していない状況です。また、がんに罹患しても、安心してサポートが求められるようになっています。

健康長寿の秘訣は生活習慣!

生活習慣病は、ある日突然発症するわけではありません。文字どおり、日々の生活習慣と深い関係があります。規則正しい生活を維持し、健康状態を良好に保つことが、生活習慣病を予防する近道です。特に、本県の食生活は塩分過多と野菜不足の傾向があります。また、車社会やコロナ禍による運動不足も指摘されており、問題となっています。

次頁では、「健康長寿日本一」の実現に向けた取り組みをご紹介します。

北海道・東北で初!

山形大学 東日本重粒子センターが稼働!

現在、前立腺がん治療を行っており、今後は、360度から照射可能な回転ガントリー装置(世界で3台目、写真)が稼働予定で、肺や肝臓などの臓器への治療が期待されています。県では、重粒子線治療を望む方の負担を軽減するため、市町村と連携し、治療費や借入利率への助成を検討しています。



重粒子線治療:炭素イオンを使う放射線治療の一種。正常な臓器への負担が少ない等の特長がある。

早期発見・治療でがんを克服

県では、がん検診の受診率向上のため、**女性のための休日検診**や、20〜30代の**若者向けの健康教室**等の取り組みを行っています。また、がんになっても、安心して治療に臨めるように、患者に寄り添いながら相談に応じる県がん総合相談支援センターの運営や、医療用ウィッグ・乳房補整具等への助成も行っています。一人で悩まず、気軽にご相談ください。

オール山形で取り組む 減塩・ベジアッププロジェクト

生活習慣病を防ぐため、山形の豊かな食を楽しみながら、減塩と野菜摂取量を増やす(ベジアップ) 取組みを産学官で連携して、進めています。



★ ★ ★ 普段の生活で意識を!

やまがた健康づくり応援企業

県と米沢栄養大学が協力して、**ベジアップ商品**の基準を作成しました。スーパーマーケットや食品メーカーなどの**やまがた健康づくり応援企業**が、基準を満たす商品を開発・販売して、県民のベジアップを図っています。また、応援企業は、減塩商品の売り場を設けたり、野菜のおいしい食べ方レシピの配布など、食卓に美味しさと健康をお届けしています。



このマークが目印

応援企業からのメッセージ

地域の皆さまに減塩商品とおいしい野菜をお届けするとともに、野菜を使った健康料理の提案に積極的に取り組んでいます。

フードセンターたかき 交り江店 村上 兵太郎 店長

おうちで手軽に 減塩・ベジアップ!

アル・ケッチャーノの奥田シェフが、自宅で簡単に、減塩や野菜摂取の参考となるメニューを考案!スーパーマーケット等でレシピを配布しているほか、動画でもご覧いただけます。



さらに、県内産の野菜が学校給食で積極的に使われるように、県から市町村に対して経費を補助することで、学校給食における地産地消とベジアップを推進しています。



子どもたちの「こんなに塩が入っているの!?!」という驚きと気づきが、減塩について考え、お家の方と話すきっかけとなっています。

天童市学校給食センター 栄養教諭 古瀬 美鈴 先生

運動習慣を身につけよう

まずは、手軽にできる運動から。コロナ禍で様々な活動が制限される中、県では新・生活様式に沿った体力づくりを紹介する**やまがた健康ガイド**を作成しました。豊かな自然環境を生かした散策コース、自宅で一人でもできる運動等、手軽に、楽しみながら実践できる内容が満載です。



総合支庁、市町村窓口で配布中! 県HPにも掲載!

お得に! 楽しく! 健康づくり

ウォーキングなど毎日の運動の取り組み状況に応じて、健康づくり協力を市町村と協働で行っています。運動習慣の定着につなげることを目的です。



- ぜひご覧ください!
- 県政テレビ番組 **いきいきやまがた放送のご案内**
- 「『健康長寿日本一』を目指して!」と題して県内民放4局で特別番組(30分)を放送します。
- 山形放送(YBC) ●11月7日(日)午後4時25分~
 - さくらんぼテレビ(SAY) ●11月14日(日)午後4時~
 - テレビユー山形(TUY) ●11月21日(日)午後2時~
 - 山形テレビ(YTS) ●11月27日(土)午後3時55分~
- 放送時間は変更になる場合があります。

▶問い合わせ ◎ がん対策・健康長寿日本一推進課 ☎ 023-630-3035

県職員の給与の状況

県職員給与の決定のしくみ

県職員の給与は、民間事業従事者の給与実態などを踏まえた人事委員会勧告に基づき、国や他の地方公共団体との均衡も考慮して、県議会の審議を経て条例で定められています。

行財政改革の取組み

本県では、これまで、平成7年度の「山形県行財政改革大綱」以来、8次にわたり行財政改革推進プランなどを策定し、適正な定員管理、給与管理により、総人件費の増加の抑制を進めてきました。

引き続き、「山形県行財政改革推進プラン2021」（令和3～6年度）に基づき、無駄のない簡素で効率的な組織機構、人員体制の実現に向けて取り組むとともに、職員給与については、適正な制度運用を行っています。

なお、令和3年度当初予算における職員給与費は、10年前の平成23年度当初予算と比較した場合、74億円(6.4%)を削減しています(1,148億円→1,074億円)。同様に、令和3年度当初の定員(企業局及び病院事業局を除いた普通会計部門の人数)は、平成23年度当初と比較した場合、1,236人(7.0%)を削減しています(17,709人→16,473人)。

人件費の状況

(普通会計決算令和2年度)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	令和元年度の人件費率(参考)
6,742億3,907万円	1,489億716万円	22.1%	26.1%

(注)人件費には、特別職に支給される給料・報酬等を含みます。

職員給与費の状況

(普通会計予算令和3年度)

職員数	給与費				職員1人当たりの給与費
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
16,287(128)人	688億9,253万円	118億5,454万円	266億9,309万円	1,074億4,015万円	660万円

(注)1. 職員手当には退職手当を含みません。
2. ()内は、再任用短時間勤務職員であり、外書きです。

職員の平均給料・平均給与の月額及び平均年齢

(令和3年4月1日現在)

区分	給与月額		年齢
	給料月額	給与月額	
一般行政職	335,300円	418,400円	43歳10月
	323,100円	438,800円	
警察職	389,200円	431,000円	38歳8月
高等学校教育職	370,300円	402,600円	46歳10月
	335,600円	373,700円	
小中学校教育職	335,600円	373,700円	44歳10月
技能労務職	335,600円	373,700円	52歳4月

(注)給与月額は給料月額に職員手当の月額を加えたものです。

職員の初任給の状況

(令和3年4月1日現在)

区分	給料月額	
	区分	給料月額
一般行政職	大学卒業程度	185,100円
	高校卒業程度	152,300円
警察職	警察官A	212,000円
	警察官B	172,000円
高等学校教育職	大学卒	207,400円
	高校卒	161,800円
小中学校教育職	大学卒	207,400円
	高校卒	161,900円

職員の退職手当

(令和3年4月1日現在)

区分	自己都合		勤奨・定年
	区分	支給率	
支給率	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2~20%加算)		
1人当たり平均支給額	(一般職員) 1,948万円	(全体) 2,059万円	

(注)1. 国家公務員と同様の制度となっています。
2. 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和2年度に退職した職員に支給された平均額です。なお、一般職員とは、全職種に係る職員から警察職および教育職を除いた職員です。

定員の状況

(各年4月1日現在)

区分	定員		増減
	令和2年度	令和3年度	
知事部局	4,048人	4,054人	6
議会事務局	30人	30人	
選挙管理委員会事務局	4人	4人	
監査委員事務局	16人	16人	
人事委員会事務局	16人	16人	
海区漁業調整委員会事務局	1人	1人	
内水面漁場管理委員会事務局	0人	0人	
警察本部	2,350人	2,350人	
教育委員会	10,095人	10,002人	▲93
教育庁	238人	242人	4
小・中・高等学校等	9,857人	9,760人	▲97
普通会計部門計	16,560人	16,473人	▲87
企業局	163人	163人	
病院事業局	1,942人	1,940人	▲2
合計	18,665人	18,576人	▲89

(注)知事部局に公営事業会計の流域下水道事業会計(13人)を含んでいます。

特別職の給料月額等

(令和3年4月1日現在)

区分	給料月額等
給料	知事 1,240,000円 副知事 954,000円
議員報酬	議長 904,000円 副議長 807,000円 議員 778,000円
期末手当	知事 6月期 1.625月分 副知事 12月期 1.625月分 議長 計 3.25月分 副議長 議員

(注)期末手当の額は、給料月額等に100分の45の割合を乗じて得た額を当該給料月額等に加算した額に支給月数を乗じた額です。

男性の育休取得でパパもママも会社も幸せ!

～やまがた男性育休取得促進プロジェクト展開中!～

山形県の現状 YAMAGATA

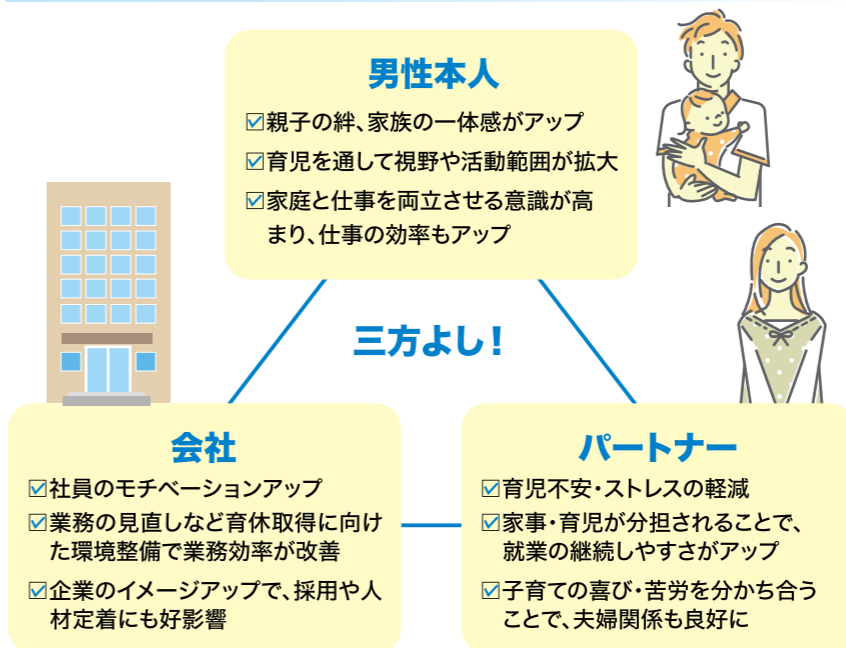
夫婦共働き率 全国1位
子育てしながら働く女性 全国4位

女性の家事・育児時間 男性の約3倍

県内では、共働きや育児をしながら男女が共に社会で活躍している一方で、家事や育児の負担は女性に偏る傾向にあります。男性の育休取得をきっかけに、夫婦で家事・育児を分かち合い、ともに仕事と家庭が充実するように、県では先進企業のノウハウの収集・発信や、セミナーを開催して男性の育休取得の意義・必要性を啓発しています。



男性育休のメリットとは



このほか、社会全体で子育てを応援する機運の醸成や女性の活躍促進など、社会全体にとっても大きなメリットがあります。

先進企業に聞く 丸七建設株式会社(天童市)

取った人 営業部 柏倉 祐介さん



最初は不安もありましたが、上司の後押しもあり、長女と次女が生まれた時に、それぞれ育休を取りました。産まれてすぐに育児に参加できたことで、その大変さや喜びを共有でき、家族との絆も一層強くなった気がします。復帰後は仕事と家庭の両立意識を強く持つようになり、業務の効率が向上し、仕事にも好影響が出ています。

すすめた人 常務取締役 東海林 節子さん



幸せな家庭があってこそ仕事も充実するとの考えのもと、男女共に働きやすい環境整備を進めています。子どもが産まれる予定の社員がいれば、会社全体で共有し、男女問わず気軽に育休を取れるよう上司から積極的に声を掛けています。こうした取組みが、社員がお互いを理解し、支え合う職場風土や社員の採用・定着につながっています。

「やまがたイクボス同盟」でも男性育休取得の取組みを推進中! 詳しくは



男性の育休にまつわる

Q どのくらいの人が取ってるの?

A 県内企業に勤める従業員の育児休業取得率は8.1%、全国は12.65%(速報値)といずれも過去最高となりました(令和2年度調査)。

Q 育休中の収入はどうなるの?

A 雇用保険への加入など、一定条件を満たすと、休業開始時の賃金月額の67%(育児休業開始から6か月経過後は50%)が育児休業給付金として支給されます。また、この間、社会保険料(健康保険・厚生年金保険)が免除となるため、手取り賃金で比べると、休業前の約8割が支給されます。

Q 会社の経済的な負担は?

A 育児休業給付金は、給料から天引きされている雇用保険から支給されるため、会社に経済的な負担はありません。

男女共同参画推進員をご活用ください!

男性の育休取得を進めるためには、固定的な性別役割分担意識や取得しづらい職場の雰囲気などの解消が不可欠です。県では、男女共同参画や男性育休に関する研修会に講師を派遣し、その意義や必要性を解説します。県内どこへでも、無料で伺いし、学びをお手伝いします。

【窓口】

県男女共同参画センター「チェリア」
☎023-629-7751
✉info@yamagata-cheria.org

▶問い合わせ ◎ 人事課 ☎023-630-2024

詳しい内容は、ホームページでご覧になれます。https://www.pref.yamagata.jp/kensei/recruit/jinjikyuuyo/index.html

▶問い合わせ ◎ 女性・若者活躍推進課 ☎023-630-2674

やまがた子育て応援サイト

奏であう人

かな

vol.63



小清水 光さん(山形市)

平成16年生まれ。神奈川県出身・山形市在住。山本学園IT部(e-sports)に昨年末まで在籍。オンラインゲームの山形県初のプロゲーマーとしてプロゲーミングチーム「エヴァ:e」に所属し、高校3年生でメンバー最年少ながら、対戦相手を分析し戦略を練るアナリストを担当する。練習は週6回、1日計10時間におよぶ。県内でもeスポーツ人気が高まるなか、プロとして注目され、自身のプレーを動画サイトで中継・配信する活動も始めた。

山形から世界に広がる夢と未来

現役高校生ながらプロゲーマーとして活躍する小清水さん、環境をはじめとする社会問題の解決を目指す大木さんのお二人に、活動内容や将来の目標、故郷山形の魅力についてお聞きしました。



eスポーツチームの頭脳と言われるアナリストは、ゲームを深く理解し、対戦相手を調査・分析して弱点を調べ上げ、チームで共有し勝利に導く。練習相手の役割も担うため、選手に劣らない対戦能力も不可欠。練習に熱が入ると、食事を忘れてしまうことも。



大木 佑香さん(高島町)

平成15年生まれ。高島町出身・在住。トライ式高等学院山形キャンパス3年。令和2年、文部科学省「トビタテ!留学JAPAN」が主催する「#せかい部×SDGs探究プロジェクト」に取り組み、その後、10月には高島町で開かれた「知事と若者の地域創生ミーティング」に参加。SDGsの理念に基づき、脱炭素社会に向けて「ゼロカーボンシティ」を宣言してほしいと町長に提案する。町は翌11月に宣言を发布了。



提供:文部科学省「トビタテ!留学JAPAN」

「#せかい部×SDGs探究プロジェクト」には、全国171名の「高校生レポーター」の一人として参加。国内外で活躍する専門家とオンラインでつながり、「気候変動に対策を」をテーマにレポーター活動を行う。また、そこの学びや発見をSNSで発信するなどし、特別賞を受賞。「SDGs」とは人権・環境・経済など国際社会共通の「持続可能な開発目標」をいう。

まず行動、それが夢や目標を見つけるきっかけに

小清水さんが所属する「エヴァ:e」は、人気アニメ「エヴァンゲリオン」のイメージをゲーム機器に展開したブランドの公式ゲーミングチームです。

「オンラインゲームを競技として個人またはチームで戦う、eスポーツの存在を知ったのは高校1年生、動画サイトがきっかけでした。その後、「エヴァ..e」のメンバー募集をSNSで知り、軽い気持ちで応募したので、書類審査合格の通知が来た時はとても驚きました」。

一方、大木さんが社会問題に関心を持ったきっかけは、小学5年生の時に参加した「とびしまクリンツーリズム」だったそうです。

「昔から魚や深海生物が好きで、海への憧れから参加したのですが、そこで海ごみの問題を初めて知り、衝撃を受けました。それからSDGsにも興味を持ち、いろいろと情報を調べるうちに、世界には環境以外にも様々な問題があることを知りま

した。＼#せかい部×SDGs探究プロジェクト＼は、母が読んでいた新聞記事で知り、応募しました」。

山形を拠点に、世界とコミュニケーション

分野は違っても、山形から県外や海外の人々と交流することで視野や知識が広がったとお二人は言います。「チームに所属してから、ゲームを通して地球の裏側に住むブラジルの方と友人になり、英語で会話することが増えました」。

お互いの考え方や価値観、取り巻く環境の違いを分かりあうことができ、コロナ禍で実際に海外へ行けないう状況では、オンラインのつながりは貴重だと実感しました」と小清水さん。大木さんもうなずきます。

「プロジェクトに参加し、オンラインで国内外の様々な人たちに出会い、それぞれの場所で生きているからこそ得られる情報や考え方を教わり、多くの刺激を受けました」。

地方と都市の格差は小さくなり、山形にいても活躍できる環境が整ってきたと感じています」。

山形の文化や自然環境が育んでくれるもの

大木さんが、幼少時代を振り返りこう話します。

「小さい頃に親しんでいた、地元出身の浜田広介の童話から、たとえば竜のように恐れられ避けられる者の悲しみや、弱い立場の人に寄り添うことの大切さを、自然と教わったように思います」。

「私は、練習やアナリスト業務の合間によく滝を見に行きます。厳しいプロの世界ではストレスを抱えやすい。だからこそ、リフレッシュが必要。美しい自然が身近にある山形は、とても恵まれた環境です」と小清水さん。

「世界と比べると日本はeスポーツ後進国。東北の中では盛んな山形から、その魅力を全国に伝えていくことが、使命だと思っています」。

大木さんが応えます。「今までの体験を生かすのは、これからの自分次第。理不尽な思いで苦しむ人をなくすため、社会問題に取り組んでいきたいと思っています」。



広告

県議会だより



川西町ダリア会の皆さんからダリアをいただきました

9月定例会の概要

令和3年9月定例会は、9月17日に10月8日までの22日間を会期として開会しました。

新型コロナをはじめ、今春の凍霜害、米価下落への対策費などを盛り込んだ令和3年度一般会計補正予算案や副知事人事案件を含む、知事提出の議案を審議しました。

今定例会でも、新型コロナの感染拡大防止と地域経済再生の両立といった難しい課題がある中、流行の第5波における学校や医療現場での対応、ワクチン接種の状況、今後の感染再拡大やポストコロナを見据えた対応など活発な質疑・質問が行われました。



9月定例会で 質疑質問を行った議員

質疑質問の様子(動画)や
会議録はこちらから
ご覧いただけます!



録画中継



会議録検索システム
(※9月定例会分は
12月以降に掲載予定)

代表質問 (9月24日)

自由民主党 伊藤重成 議員
(最上郡選挙区)

◆ 農業セーフティネットの加入促進策 など

県政クラブ 原田和広 議員
(山形市選挙区)

◆ 地方移住を促進するポストコロナの教育改革 など

一般質問 (9月27日)

自由民主党 遠藤寛明 議員
(上山市選挙区)

◆ 凍霜害・ひょう害に対する支援と本県果樹産地の再生・強化 など

日本共産党 関徹 議員
(鶴岡市選挙区)

◆ 庄内地域の医師確保 など

県政クラブ 梅津庸成 議員
(山形市選挙区)

◆ 盛土総点検に対する県の対応方針 など

自由民主党 柴田正人 議員
(南陽市選挙区)

◆ 米沢～福島間のトンネルの早期整備実現に向けて など

特別委員会

地方自治法により設置される常任委員会に対し、議決により特定の問題を審査・調査するために必要に応じて設置される委員会のこと。

本県では、3特別委員会や新型コロナ対策特別委員会を設置しています。(右頁参照)

予算特別委員会 (9月29・30日、10月1日)

自由民主党 金澤忠一 議員
(山形市選挙区)

◆ ポストコロナを見据えた本県の観光復活戦略 など

県政クラブ 今野美奈子 議員
(鶴岡市選挙区)

◆ 若い教員が希望をもって働ける職場づくり など

自由民主党 船山現人 議員
(東置賜郡選挙区)

◆ 米価下落への対応策 など

公明党 菊池文昭 議員
(山形市選挙区)

◆ 東北公益文科大学公立化の取組み など

県政クラブ 菊池大二郎 議員
(村山市選挙区)

◆ 来年度の県政運営の基本的な考え方 など

自由民主党 田澤伸一 議員
(東田川郡選挙区)

◆ 副知事就任とコロナ克服・経済再生特命補佐との関係 など

県政クラブ 吉村和武 議員
(山形市選挙区)

◆ 感染拡大防止特別集中期間の成功要因 など

自由民主党 志田英紀 議員
(鶴岡市選挙区)

◆ これまでのコロナ対策の検証システム など

11月19日 地域議員協議会を開催します

県議会では、各地域における行政課題や施策展開について幅広く調査・審議するため、**地元議員が出席する地域議員協議会**を開催しています。各総合支庁を会場に、今年11月19日(金)に開催されます。傍聴可能ですので、ぜひ足をお運びください。



令和2年度の様子

協議会の概要はコチラから



3特別委員会の役割

議会では**地方創生(まち・ひと・しごと)**に着目した**3つの特別委員会**を設置し、調査・審議を行っています。委員会のテーマに沿って、現場の方々との意見交換や研修を行い、委員(議員)間で議論を深め県勢の発

展につながる施策を取りまとめます。これを議会の総意として、2月定例会で**知事へ提言**しています。今年度の各委員会の審査テーマ等をお知らせします。



政策提言の様子

委員会の概要はコチラから



まち 関係人口拡大・活力ある地域づくり対策特別委員会

- 審査テーマ
- ① 関係人口の創出・拡大と移住・定住に関する取組みの推進
 - ② デジタル技術の活用による、県民生活の利便性の向上と安全なまちづくり



テーマ①について 県外から移住した方々と意見交換

ひと 健康医療・女性若者活躍対策特別委員会

- 審査テーマ
- ① 医療提供体制と地域包括ケアシステムの構築
 - ② 次世代人材育成等と女性若者の定着・回帰に向けた取組みの推進



委員会での審議の様子

しごと 経済活性化・雇用対策特別委員会

- 審査テーマ
- ① 県内生産物販売力の強化と観光をはじめとした多面的な活用
 - ② すべての県民が労働参加し活躍できる労働環境等の実現



テーマ①について 観光と農業分野の方と意見交換

新型コロナに関する研修会を開催

9月29日、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会において、山形大学医学部附属病院 検査部部長 森兼 啓太氏より新型コロナウイルス感染症の基礎知識や必要とされる対策等についてお聞きしました。



山形大学医学部附属病院 検査部部長 森兼 啓太氏



コロナ特別委員会の様子

県議会ギャラリーの展示をご覧ください

県議会ギャラリーでは、8月閉会中委員会の開催期間に本県パラリンピック出場選手の写真パネルや競技用具を用いて「障がい者スポーツ」を紹介する展示を行いました。また、9月定例会期間には、山形工業高校の「IoTを活用したマンゴーの温室栽培」について、動画やパネル等により紹介しました。



障がい者スポーツの展示

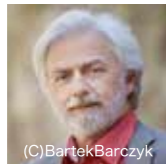


IoTを活用したマンゴーの温室栽培の展示

やまぎん県民ホール イベント情報

クリスチャン・ツィメルマン ピアノ・リサイタル

ショパン国際ピアノコンクールで最年少優勝の実績を持つ実力派ピアニスト。国内屈指の音響性能を誇る大ホールで、世界最高峰のピアノ演奏をお届けします。



開演日時	11月23日(火・祝)午後5時
曲目	J.S.バッハ:パルティータ 第1番・第2番、ブラームス:3つの間奏曲、ショパン:ピアノ・ソナタ 第3番
料金	S席 8,000円 A席 7,000円 親子ペア券(S席限定) 10,000円

※曲目は変更になる場合があります。

託児サービスのご案内

館内にはどなたでもご利用いただける託児室を常設しています。公演鑑賞時にもご利用いただけます。



対象年齢	生後6か月～就学前
料金	500円/時間(事前予約制)
利用時間	午前9時～午後5時(最大午後10時)

◎詳しくは やまぎん県民ホール

◎ やまぎん県民ホールチケットデスク ☎023-664-2204(受付時間:水～月 10:00～19:00)

山形交響楽団 定期演奏会情報

第298回定期演奏会

開演日時	2022年1月15日(土) 午後7時 2022年1月16日(日) 午後3時
出演	指揮:下野竜也 ヴァイオリン:ステラ・チェン
演目	外山雄三:管弦楽のためのディヴェルティメント、メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲、ドヴォルザーク:交響曲第6番
会場	山形テルサ(山形市)
前売券	A席 4,800円 ほか

ユアタウンコンサート(南陽公演)

開演日時	2022年1月10日(月・祝) 午後3時
出演	指揮:飯森範親 ピアノ:牛田智大
演目	ドヴォルザーク:スラヴ舞曲集第2集・第6曲、ショパン:ピアノ協奏曲第1番、シューマン:交響曲第3番変ホ長調「ライン」
会場	シェルターなんようホール(南陽市)
前売券	一般 2,000円 ほか

◎詳しくは 山響

文化振興・文化財活用課 ☎023-630-3342

【チケット・グッズをお得にゲット!】

やまがた文化応援キャンペーン やまがたプロスポーツ応援キャンペーン の利用で、お得にご購入が可能です。

プロスポーツゲーム情報

「モンテディオ山形」ホームゲーム

日時	対戦チーム
11月3日(水・祝) 午後2時	東京ヴェルディ
11月14日(日) 午後2時	大宮アルディージャ
11月21日(日) 午後2時	FC町田ゼルビア
12月5日(日) 午後1時	ギラヴァンツ北九州

◎会場:NDソフトスタジアム山形(天童市)

◎詳しくは モンテディオ山形

「山形ワイヴァンズ」ホームゲーム

日時	対戦チーム【会場】
11月20日(土) 午後6時	越谷アルファーズ【山形市総合スポーツセンター】
11月21日(日) 午後2時	ハンビシャス奈良【山形市総合スポーツセンター】
12月11日(土) 午後6時	仙台89ERS【山形県総合運動公園】
12月12日(日) 午後2時	青森ワッツ【南陽市民体育館】
12月18日(土) 午後6時	12月19日(日) 午後2時
12月29日(水) 午後2時	

◎詳しくは 山形ワイヴァンズ

※最新の試合日時はホームページをご覧ください。

スポーツ振興・地域活性化推進課 ☎023-630-2284

村山

全国に届け!山形ラ・フランス

山形県を代表する果物の一つが「くだもの女王」と称される西洋なしのラ・フランス。山形盆地特有の朝晩と日中の寒暖差が生育に適していることから栽培が盛んで、全国の8割を超える栽培面積を誇ります。量だけでなく味も絶品、ち密な果肉、豊富な果汁、独特の芳香は「女王」の名にふさわしい味わいです。

約30年前から県内の主要産地では、おいしいラ・フランスを育てるために、果実を肥大させるための適切な摘果や、太陽の光をたくさん当てるための剪定などの丁寧な栽培管理と、おいしくなる時期を見極めて収穫し、産地で追熟させる出荷管理を行っており、平成25年からは、その仕組みをオール山形で展開しています。また、おいしい果実を出荷するため販売開始日を県全体で設定していることなども総合的に評価され、昨年8月には「知的財産として保護するにふさわしい」として、「山形ラ・フランス」が地理的表示保護制度(GI)に登録されました。

栽培管理と出荷管理が徹底された山形ラ・フランスは、いつでもおいしい状態で皆さまにお届けしています。県外のご親戚・お知り合いの皆さまにも、そのおいしさを堪能していただきましょう!



食べごろの見分け方講座
JA全農山形「山形の旬!らふらんチャンネル」より

問い合わせ◎ 村山総合支庁農業振興課 ☎023-621-8144

最上

次世代がつなぐ「最上伝承野菜」

最上地域では、概ね昭和20年以前から存在している、現在も自家採種で栽培されている野菜を「最上伝承野菜」として、これまで33品目を認定しています。県では、この地域の貴重な資源を未来に継承しつつ、食育を推進するため、管内の小学校で行われている、その地元の最上伝承野菜の栽培体験学習に、生産者を講師として派遣しています。

今年、新庄市立本合海小学校では5・6年生9名が、舟運が盛んだった約30年前に種が持ち込まれ、本合海畑地区で受け継がれてきた「畑なす」の栽培に取り組みしました。6月1日の定植作業に始まり、7月中旬には枝を剪定し、下旬には丸々と成長した畑なすを無事に収穫することができました。例年であれば、地元レストランのシェフを招いた料理教室で、その実りを味わうのですが、今回はコロナ禍の状況を踏まえ、家に持ち帰って、家族と楽しみました。児童からは「こんな野菜があるなんて知らなかった」、「実がだんだん大きくなっていくのが嬉しい」などの声が聞かれ、楽しみながら最上伝承野菜への理解を深め、食の大切さを学んでいました。

今後もこのような取組みを通して、最上伝承野菜の普及・啓発と食育の推進を図っていきます。



丹精込めて育てた成果がコチラ!

問い合わせ◎ 最上総合支庁農業振興課 ☎0233-29-1316

各地からの情報をお届けします。

※9月30日時点の情報です。新型コロナウイルスの影響で変更となる場合がありますので、事前に☎にご確認ください。

旬のやまがた 美食レシピ

殿様も愛した「幻の大根」が復活!

はなづくり 花作大根

パリパリとした歯触り、独特の辛みが特長の在来種の大根です。江戸時代、その味を大いに気に入った米沢藩主が栽培地(現在の長井市花作町)にちなみ名付けたとされています。



かつては置賜一円で栽培され、漬物や煮物などのさまざまな料理で重宝されていましたが、栽培の難しさや食生活の変化などの理由により徐々に姿を消していきました。そんな中、平成14年に地元農家の間で「幻の大根」復活の動きが始まり、種子の配布や栽培講習会など地道な普及活動が行われました。その活動がスローフード協会に認められ、平成17年には日本で初めて、食の世界遺産「味の箱舟」に認定されました。その後も生産者の努力により栽培が続けられており、毎年10月下旬から12月下旬に長井市内の産直に並びます。花作大根を一番おいしく味わえるのは漬物、今回は現代風にアレンジしたレシピをご紹介します。

花作大根と自身魚のエスカパーチェ(甘酢漬け)

- 材料(2人分): 花作大根 100g、玉ねぎ 80g、ニンジン 50g、セロリ 30g、パプリカ 60g、オリーブ油 大さじ3、にんにく1片、鷹の爪1本、自身魚(鱈)2切れ、レーズン 30g、ナッツ類 適量、塩・コショウ・小麦粉 適量、★白ワイン 200cc、白ワインビネガー 200cc、砂糖 85g
- 作り方: ①★の材料を鍋に入れて火にかけて、アルコール分を飛ばす。②花作大根とニンジン、セロリは5cmの長さに、玉ねぎとパプリカはお好みの長さに千切りにする。③①とは別の鍋にオリーブ油をひいて火にかけて、にんにく、鷹の爪を炒める。香りが出たら、②を入れて軽く塩を振り、しんなりとするまで炒める。④一口大に切った自身魚に塩・コショウで下味をつけ、小麦粉をまぶして、約170℃の油で揚げます。⑤別の容器に③、④とレーズン、ナッツ類を入れ、①をかける。⑥⑤の粗熱が取れたら冷蔵庫で半日漬けて完成。



レシピ提供:「食の至宝 雪国やまがた伝統野菜PR大使」我妻 喜一氏

問い合わせ◎ 置賜総合支庁農業振興課 ☎0238-26-6051

おきたま伝統野菜



おいしい山形 インフォメーション



※ 9月30日時点の情報です。新型コロナウイルス感染症の影響で変更となる場合がありますので、事前にご確認ください。

募集

令和4年度学生募集

県立農林大学校(新庄市)

- 募集科 ● 稲作経営学科 ● 果樹経営学科
● 野菜経営学科 ● 花き経営学科
● 畜産経営学科 ● 農産加工経営学科
● 林業経営学科

	出願期間	試験日
前期	11月15日(月)~22日(月)	12月3日(金)
後期	2月24日(木)~3月3日(木)	3月14日(月)

課程 全て2年 問 ☎0233-22-1527

県立産業技術短期大学校(山形市)

- 募集科 ● デジタルエンジニアリング科
● メカトロニクス科 ● 知能電子システム科
● 情報システム科 ● 建築環境システム科
● 土木エンジニアリング科

	出願期間	試験日
前期	11月15日(月)~26日(金)	12月5日(日)
後期	2月14日(月)~3月2日(水)	3月6日(日)

課程 全て2年 問 ☎023-666-8792

県立産業技術短期大学校庄内校(酒田市)

- 募集科 ● 生産エンジニアリング科
● 情報通信システム科
● IT会計ビジネス科
※ 社会人特別入試あり
(生産エンジニアリング科、IT会計ビジネス科)

	出願期間	試験日
前期	11月15日(月)~29日(月)	12月4日(土)
中期	12月20日(月)~1月17日(月)	1月22日(土)
後期	3月7日(月)~18日(金)	3月23日(水)

課程 全て2年 問 ☎0234-31-2300

県立山形職業能力開発専門学校(山形市)

- 募集科 ● 自動車科 ● 建設技術科

	出願期間	試験日
一般選考	11月1日(月)~16日(火)	11月25日(木)

課程 全て2年 問 ☎023-644-9227

県立庄内職業能力開発センター(酒田市)

- 募集科 ● 金属技術科

	出願期間	試験日
前期	10月4日(月)~11月12日(金)	11月28日(日)
後期	12月13日(月)~1月26日(水)	2月6日(日)
追加選考試験※	2月14日(月)~3月10日(木)	3月20日(日)

※ 定員に達しない場合に限り実施します。

課程 1年 問 ☎0234-31-2700

お知らせ

やまがたGoToEatキャンペーン延長!
感染予防対策に取り組みながら頑張る県内の飲食店などを応援するプレミアム付食事券について、販売期間および有効期限を延長しました。

販売期間: 11月15日(月)まで
有効期限: 12月15日(水)まで



皆さん、しっかり感染対策を行い、積極的にご利用ください。

<コールセンター> ☎0570-032-510
● 商業・県産品振興課 ☎023-630-3370

税を考える週間について

税の仕組みや使い道など税に対する理解をより一層深めていただくとともに、税務行政に対する理解や納税意識の向上を図るため11月11日から17日までを、「税を考える週間」としています。詳しくは、QRコードから国税庁ホームページをご覧ください。

税は福祉や教育などの身近な行政サービスを提供するための大切な財源です。

この機会に税の意義や役割を考えてみませんか。

● 税政課 ☎023-630-3347

高齢者の交通事故防止推進強化週間(11月1日~10日)

日没がさらに早まるこれからの時期は、夕暮れ時から夜間にかけて、特に高齢者が関係する交通事故が多発します。夕方4時からは、車も自転車も早めのライト点灯、夜間における車のハイビームの積極的な活用、夕方からの外出時は明るい色の衣類と夜光反射材の着用で交通事故を防止しましょう。

● 消費生活・地域安全課 ☎023-630-2462

ひとりで抱えずお電話ください

突然の事件や事故、性犯罪などの被害に遭うと、心身ともにつらく苦しい状態に置かれます。まずはお電話でご相談ください。

やまがた被害者支援センター

☎023-642-7830(なやみせ口)
月曜日~金曜日 午前10時~午後4時
べにサボやまがた(性暴力相談)
#8891(はやくワンストップ)
24時間対応(夜間休日は全国コールセンターが対応)
または ☎023-665-0500

● 消費生活・地域安全課 ☎023-630-2460

11月は児童虐待防止推進月間です

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。児童虐待かもと思ったら、すぐに市町村や児童相談所の窓口に連絡してください。

児童相談所 虐待対応ダイヤル ☎189

県ではこの期間を中心に、児童虐待の防止や子どもの人権に関心を持ってもらうため、「山形県オレンジリボンキャンペーン」を実施します。詳しくは県ホームページまたは下記へ。

山形県 オレンジリボンキャンペーン [検索](#)

● 子ども家庭支援課 ☎023-630-2347

11月10日~16日は
アルコール関連問題啓発週間です
多量の飲酒、20歳未満の方の飲酒、妊婦の飲酒等の不適切な飲酒は、心身の健康障害の原因となります。また、暴力、虐待などで家族へ深刻な影響を与えたり、飲酒運転、自殺等の関連問題の要因となったりします。飲酒に伴うリスクを正しく理解し、節度ある飲酒をして、健康で長く楽しく上手にお酒と付き合いましょう。

節度ある飲酒量は、1日当たり純アルコール約20グラム<日本酒1合、ビール(500ml)1缶程度>とされています。

● 障がい福祉課 ☎023-630-2240

令和3年10月2日から
山形県の最低賃金が改定されました
1時間 793円→822円
最低賃金以上の賃金が支払われていますか?お確かめください。

● 雇用・コロナ失業対策課 ☎023-630-3117

山形県宝くじ情報

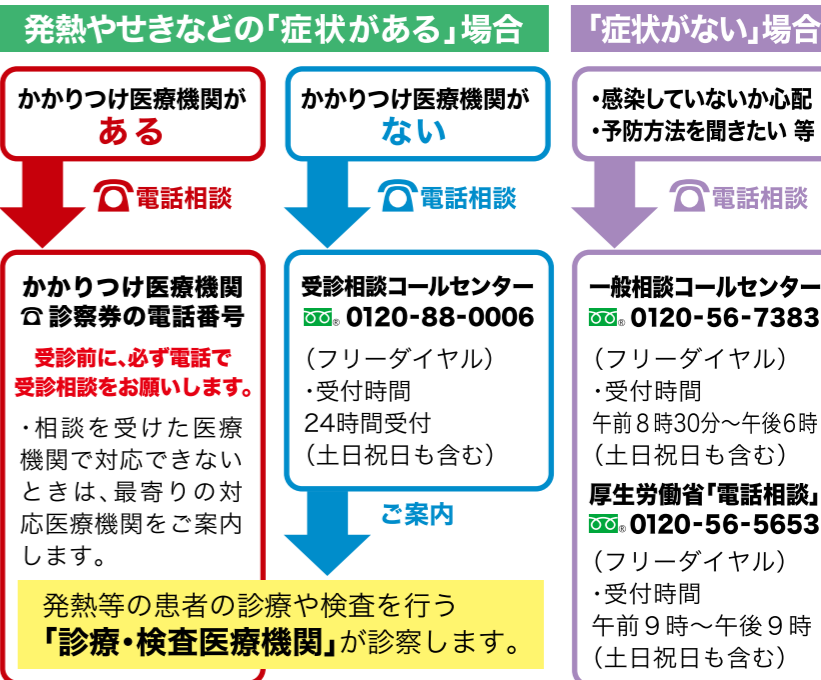
県内で販売された宝くじの売上げの一部は、県や県内市町村の収益金となり、道路や橋、学校、公園の整備など、私たちの身近な暮らしに役立てられています。宝くじはぜひ、山形県内でお買い求めください。

年末ジャンボ宝くじ 10億円
年末ジャンボミニ 5,000万円

発売期間: 11月24日(水)~12月24日(金)

● 財政課 ☎023-630-2044

新型コロナウイルス 相談・受診の流れ



山形県ワクチンコールセンター ☎ 0120-56-7690 (フリーダイヤル)
・受付時間 午前8時30分~午後6時(土日祝日も含む)

聴覚や言語機能に障がいがある方については、以下の方法により受付しています。
ファクシミリ 023-625-4294 (月~金曜日(祝日除く) 午前8時30分~午後5時15分)

プレゼントクイズ

ヒント 4~6ページ 特集

山形県では「健康〇〇日本一」の実現に向けた取り組みを行っています。〇〇には何が入るでしょうか?

正解者の中から抽選で右記賞品(指定はできません)をプレゼント!はがきに①クイズの答え②「県民のあゆみ」への感想など③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。Eメールでの応募の場合は、本文に①~③をご入力の上、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jpに送信してください。

あて先: 〒990-8570(住所は不要です)山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」11月号プレゼントクイズ係
締め切り: 11月30日(火)(当日消印有効) ※応募いただいた個人情報は、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

1等 「つや姫」及び「雪若丸」各2kg 【5名様】 ※画像はイメージです。

2等 シヤインマスカット大福 【10名様】

(株)十一屋 やまがた土産菓子 グランドチャンピオン コンテスト シルバー山形県知事賞



広告



広告





やまがた でん せつ 伝説 DENSETSU

ゆき 雪にまつわるあれこれ にほんはつ にほんいち せかいいち 「日本初」「日本一」「世界一」 やまがた ぐくせつ りせつ しんせつ 山形ならではの克雪・利雪・親雪!

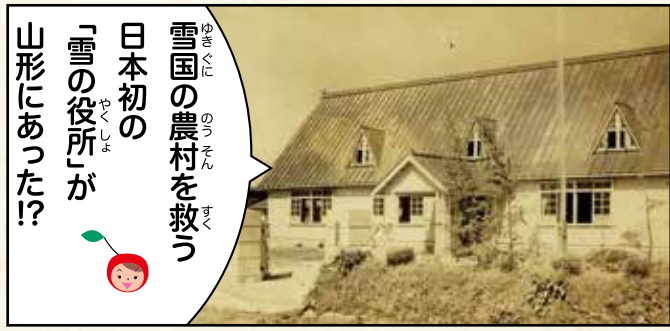


しょうわ ねん せきせつ ひがい きょうざく くる
昭和8年、積雪被害や凶作で苦しむ農村を救うため、経
さい ちようさ けんきゅう し どう ちくてき ぜんこくゆいいつ
済や積雪などの調査・研究・指導を目的に、全国唯一の雪の
役所「積雪地方農村経済調査所(雪調)」が、新庄市に設置
されました。雪調では、ふゆ ば げんきんしゅうにゆう ささ ふくぎょう
さされた。雪調では、冬場の現金収入を支える副業の研究
や振興、屋根の雪下ろしの労苦を省き、生活改善を図る
しんこう やね お ろく はぶ せいかつがいぜん はか
住宅「実験農家」の検証など、先駆的な“克雪”の取り組みが
おこな とうじ ちようしゃ たてもの いちぶ ほん ふくげん
行われました。当時の庁舎の建物は、一部が保存・復元さ
げんざい さとじょうほうかん てんじしつ りよう
れ、現在「雪の里情報館」の展示室として利用されています。



ひとびと
人々が生活する
場所としても
山形 西川町志津地区
が
積雪量日本一!

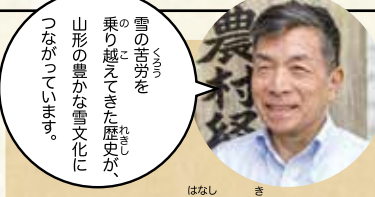
うばさわ こくない いちばん しん なが
西川町姥沢地区は国内で一番の積雪深があります。11月
のスノーシュートレッキングから7月の夏スキーまで9か月
もの間、雪を楽しめるのは、標高2千m弱の山麓では国内最
ちよう なが しゅうかく き
長です。この雪は上質な山菜を生み出します。長い収穫期
かん ほう ふ さいしりょう ほこ いにしえ つづ さんがかんこう ぞく
間と豊富な採取量を誇り、古から続く山岳信仰とともに独
じ しよくぶん か はくく まち がつさんあさ ひかんこうきょう
自の食文化を育んできました。そこで町と月山朝日観光協
かい おとし せんげん ぶん
会は、一昨年、「日本一の『月山』雪国宣言」を行い、雪深い
しぜん ゆた たよう
自然の豊かさ、多様なスノーレジャー、食文化を生かし、「雪は
たからもの かつよう めざ
宝物」として雪を活用する“利雪”日本一を目指しています。



日本の農村を救う
雪国の農村を救う
「雪の役所」が
山形にあった!?

けんない こうせつ ちたい だいいちかく おおくらむら
県内でも豪雪地帯の代表格が大蔵村です。
まいとしふゆ きよだい つく
毎年冬になると、巨大な雪だるまが作られて
おり、平成7年には「世界一の雪だるま」とし
へいせい とうろく ことし
てギネスブックに登録されました。今年3月に
せいさく だいいめ たいめ たか
制作された27代目(体目)は、高さ11.4m、
ウエスト回り104m、重さ2,188トンもの大き
さになりました。また、村内の肘折温泉で
は、毎年、積雪量によって宿泊料が割引や無
りよう おおゆきわり
料になる「ドカ雪・大雪割キャンペーン」を
たいへん ぎやく ほんせう
行い、雪の大変さを逆に生かした“親雪”の発想
みりやく ほんしん
で雪国の魅力を全国に発信しています。

雪の降る量によって宿泊料が お得になるんだって?



雪の苦労を
乗り越えてきた歴史が、
山形の豊かな雪文化に
つながっています。
雪と雪調についてお話をお聞きした
もとさわ みつお
本澤 充夫 さん
雪の里情報館「雪調の会」ガイド
雪は、豊かな水やおいしい作物の源とな
り、鮮やかな四季や冬の楽しみをもたら
します。昭和の初め、雪国の救済に取り
くま せいわ まししつしん しゅうき いん せい いん まつおか
組んだ村山市出身の衆議院議員、松岡
俊三氏の努力で「雪調」が生まれ、農村
の暮らしは大きく改善されました。その
歴史や雪国の文化にぜひ触れてみてく
ださい。



広告